



西中だより

県下に誇れる西中を

学校教育目標

志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒

桶川市立桶川西中学校
令和4年 2月 1日
第13号

いくたびも 雪の深さを 尋(たず)ねけり 正岡子規

夢や目標を持つ者の強さ

教務主任 藤井 幸生

3年前に担任をしていた生徒が、高校卒業を前に進路の報告に来てくれます。大学や専門学校に進学する生徒、就職を決めた生徒…様々です。中学生だったときの過ごし方そのままで、真面目に充実した高校生活を送り、堅実に希望を実現した生徒が（中学生から明確な目標を持った生徒というのではなく、それほど多くはないのですが）その目標の実現にむけて前進を続けていました。一方で「すごい！」と思うような選択をして驚きを与えてくれるとともにその成長ぶりに感動した生徒もいました。

中学生で明確な目標を持つことは素晴らしいことだと思いますが、それがすべてだとも思いません。じっくり時間をかけて夢や目標を見つけて出し、コツコツと努力することも大事だと思います。

最近、私が驚いたのは、夢や目標を持った者の「強さ」です。

自分の将来について漠然とした中で過ごしていた生徒が、あるとき自分のこれからについて考え、そして一大決心をする。それができた生徒は「強い」と思うのです。嫌だった勉強も、厳しい練習も全く苦にならない。時間が過ぎるのも忘れ、夢中になってその実現にむけてまっしぐらに突き進んでいく。夢や目標を持つことによって、自分が何をすべきかがはっきりするのでしょうか。周囲の誘惑や雑音を遮り、そうなりたい自分を目指すためにいくらでも努力できるようになる。まさに「無敵」ですね。そうやって自分の進路や将来を手に入れた生徒を見て、自分までもが誇らしく思えてくるのです。

「夢や目標を持ちましょう。」よく先生たちが口にすることばです。それはそれぞれの人生を考えなさいという意味の他に、そうすることで自分が強くなれるんだよというメッセージを含んでいるように思います。西中生のみなさんも夢や目標をもって「無敵」になってください。

そんなにすぐに夢や目標は持てませんという人。もっともです。そんな簡単に決められるものではありません。では、どうするか。後で見つかったときに困らないだけの土台をつくりましょう。勉強・体力・知識・技術…。突き詰めることはありません。いろんなことに挑戦し、いろんなことを選べるようにしておくことが大事です。いつか自分で夢や目標を見つけ、大きな成長の一歩を踏み出せる日のために。

自分を受け入れる

ゆずり葉学級主任 細田 達矢

12月に、市内4中学校の特別支援学級が集まる「合同学習会」が行われ、ベル演奏、劇、ダンス、レクなどを楽しみました。「ベル演奏」では、一人で10個以上のベルを操る猛者がいたり、「劇」では、プロ顔負けの演者がいたり、「レク」では、勝ちに貪欲に、それでもフェアプレー精神を忘れないアスリートがいたり…。大変楽しい時間を過ごすことができました。会の最後に、各校の生徒が手作りしたプレゼントを交換しました。学校に戻って開けてみると、それぞれ工夫されたプレゼントに生徒も顔を輝かせていました。

合同学習会では、生徒がお互いに、自分の得意分野と不得意分野をカバーし合う姿が見られました。どんな人間にも得意なこと、不得意なことがあります。かの有名な漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所（こち亀）」の中に「カール・ルイスに演歌を歌わせたらわしのほうが勝つ！！だから人は得手不得手があるのだよ！どんな奴にもとりえというものがあるだろう。そこを伸ばすのが一番だとわしは思う」というセリフがあります。得意分野を突き詰めて自分に合っている道を選ぼうという主張です。逆に、バスケの神様マイケル・ジョーダンは「僕は、自分の弱みを強みに変えるやり方でやってきた」と話しています。弱点や不得意なことをバネにして、更なる成長を遂げようという主張です。

得意を伸ばすこと、不得意を克服することも、どちらも大切なことです。一番大事なことは、それらをひっくるめて、ありのままの自分を受け入れることではないでしょうか。合同学習会では、苦手なことにも得意なことにも全力で取り組んでいる生徒の姿に、そのことを教えられました。自分の短所や苦手としていることを認めることで、人は大きく成長することができます。また、長所や得意としていることを伸ばすこと、更なる成長に繋がります。さあ、短所を武器に変えよう！長所を必殺技に昇華させよう！

新型コロナウイルスの影響で心が掛けそになる瞬間もあります。そんな時だからこそ、今一度自分のことを見つめなおして、ありのままの自分を受け入れてはどうでしょう。自分にも他人にも優しくなるかもしれません。新しい特技が生まれるかもしれません。さあ、新しい自分へ。

2月の主な予定

1日(火) 西中タイム（講話）

2日(水) 3年三者面談 3年午前授業

4日(金) 3年三者面談 3年午前授業
漢字検定 16:30

8日(火) 西中タイム（給食委員会）
⑥ふれあい講演会（リモート）

9日(水) 3年期末テスト
2年スキー学校健康診断 13:30

10日(木) 3年期末テスト

11日(金) 建国記念の日

15日(火) ①学校保健委員会講演会
学校保健委員会（放課後）

17日(木) 県公立高校受検志願先変更
各種委員会・中央委員会

18日(金) 県公立高校受検志願先変更

21日(月) ⑤避難訓練
部活動可

22日(火) ④2年スキー学校事前指導
2年午前授業
⑤3年公立高校受検事前指導

23日(水) 天皇誕生日

24日(木) 県公立高校学力検査
2年スキー学校
1年特別日課

25日(金) 県公立高校実技検査・面接
2年スキー学校

26日(土) 2年スキー学校

28日(月) 2年振替休業日

3月
3学年内授業～3月14日

1日(火) 西中タイム（講話）

これからも守って

～新型コロナウイルス感染症
拡大防止のために～

(大切な事、用心すべき事)

1 基本はマスク着用、
三密回避

2 集まりは少人数、短時間

3 大声は出さず、会話はで
きるだけ、静かに

4 共有施設での消毒・清掃
手洗い・アルコール消毒

5 場所の切り替わりの密集
(教室～トイレ～水道)

(支え合いを大切に)

目に見えない未知のウイルスは、人の心に「不安」や「恐れ」を抱かせます。少しでも役に立ちそうな情報を真偽も確かめず信じてしまい、不安や恐れが膨らんでいきます。そして、次第に冷静な判断ができなくなり、やがて、本能的に人を遠ざけようとする心理が偏見を生み、差別的な行動に繋がります。また、差別される側になる不安から、体調が悪くても医療機関の受診をためらうと、治療の遅れやさらなる感染拡大につながります。このような負のスパイラルは避けたいものです。

